

公益社団法人日本青年会議所 2023 年度 基本方針	
福岡ブロック協議会 会長 野田 康友	
ブロック協議会の夢	夢を掴みにいく背中に溢れた 世界に誇れる福岡をつくる 福岡県内のそれぞれの地域のあるべき姿を描き、夢を語り行動していくリーダーを多数輩出するために、徹底した LOM 支援を行うことが、福岡をより良くし、日本をより良くし、福岡の魅力と底力を力強く世界に発信することにつながると信じ、その懸け橋となる福岡ブロック協議会を実現します。
ブロック協議会の役割	福岡県内 22LOM において会員減少やコロナ禍での経験伝承不足により運動の構築に苦慮している LOM は多数です。LOM の目指す姿と JCI 日本の運動をつなげるとともに、LOM の要望を JCI 日本にフィードバックする懸け橋となり、これまで以上に徹底して LOM に寄り添うブロック協議会となります。
ブロック連携事業 (政策手法)	1.LOM が躍動するための新たな支援モデルの構築 2.ブロックアカデミーの支援・推進
ブロック協議会が 選択する事業	1.地域の实情に即したレジリエンス向上の推進 福岡県内においても地域によって異なる災害リスクを把握するために、LOM を通じてそれぞれの地域に応じた防災や減災の手段を取りまとめ発信することで、その地域に住まう人々の自助と共助の分野における当事者意識を高めます。 2.夢を語り実践できるリーダーの育成企画・実施 夢を描き実現に向けて行動できるリーダーを多数輩出するために、心理学に基づいたリーダーに必要な資質向上の学びの場を実施することで、リーダーシップに溢れた人財の育成を行います。 3.JC カップ U-11 少年少女サッカー予選大会の実施 未来を担う子供たちのために、サッカーを通して精神的に成長できる勝敗だけで物事を捉えて終わらない大会にすることで、相手を認め、称え合うことのできる人財の育成を行います。
ブロック独自の 事業	1. 福岡ブロック大会 2023in 柳川の開催 福岡ブロック協議会の運動と地域の魅力を発信するために、福岡ブロック大会 2023in 柳川を開催することで、主催、主管、LOM、参加者がまちのリーダーになり、夢を掴むために行動できるようになる大会構築を行います。 2. FUKUOKA コンファレンス 2023 の開催 県民が気づいていないようなこれからの福岡の魅力を発信するために、ブロック協議会主催による FUKUOKA コンファレンス 2023 を開催することで、メンバーと多くの県民が世界に誇れる福岡を共有し、SNS 等を通じて県民それぞれの手で福岡を発信できるコンファレンスを構築します。 3.次世代の探求による大人の背中アップデート 大人として親世代として若者のお手本となるために、Z 世代と α 世代が経験している時代背景と考え方を探求し発信することで、次世代の人財が大人を通して未来に希望を抱く環境をつくります。 4.JC とビジネスの理想的な関係性の構築 メンバーが JC で活動することが事業所のビジネスにもつながるために、JCI 日本とブロック協議会のスケールメリットを活かしたビジネスマッチングおよびビジネス創出の場をつくることで、JC でしか得ることのできない事業所発展というメリットを生み出します。
ブロックによる LOM 支援の 実施内容	・災害が起きた場合の迅速な支援の展開 ・LOM の会員拡大情報の収集・分析 ・会員拡大に資する支援スキームの情報提供 ・新たなコミュニケーションを促進する運動の調査・推進・検証